



2月の園だより



令和6年

西綾瀬りりおっこ保育園

TEL3848-4785

暦の上では立春を迎え、今年は暖冬と言われてはいますがもう少し寒い日が続きそうですね。気持ちだけでも春のつもりで子ども達を温かく迎えたいと思います。新園舎への引っ越しからの日々の保育ではコロナ禍前の環境ややり方に戻り保護者の皆様にはたくさんのご理解ご協力、優しい励ましのお言葉を頂きありがとうございます。また、完成されていない箇所もあり、ご不便ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いたします。子ども達も毎日目を輝かせ、新園舎を喜び、過ごす姿が多く見られ微笑ましいです。今年度も残り2カ月を切りました。このクラスで過ごす時間もあとわずかです。これまで以上に一日一日を大切に、子ども達と過ごしていきたいと思ひます。 園長 赤間

行事予定

2日(金) 節分の集い

6日(火) 身体測定 不審者訓練

13日(火) 誕生会

16日(金) 乳児健診

19日(月) 避難訓練

体育教室 毎週木曜日(3・4・5歳)

太鼓教室 7日(水)、14日(水)、21日(水)(5歳)

手話教室 9日(金)、27日(火)(4・5歳)

お誕生日のおともだち

おたんじょうびおめでとう



2024年 うるう年って?

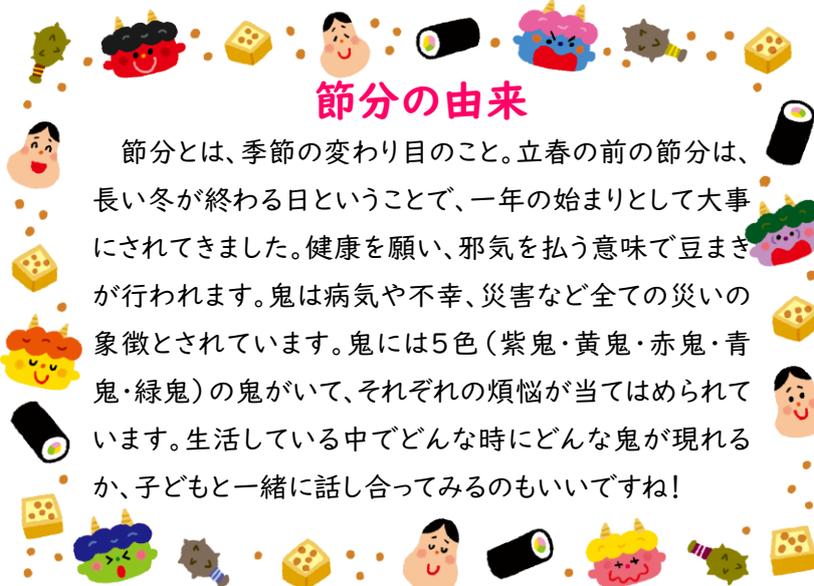
今年、2024年は2月29日がある年です。なぜ4年ごとに1日延びるかという、地球が太陽の周りを1周するには365日と6時間かかるためだそうです。1年に6時間ですので、約4年で24時間。ちょうど1日分延びることです。4年に一回やってくる特別な一日を、楽しんで過ごしましょう。

2月29日



寒い冬の朝、水がたまった表面に氷が張っていました。おうちでも、「明日の朝は凍るかなあ…」なんて、ベランダに用意してみるのもいいですね。氷を割る感触や音を聞いて感覚を味わったり、えのぐを垂らして色水にしたり、落ち葉や花びらを浮かベデコレーションをして楽しんでみるのもいいですね。霜柱を“ザクザク”と踏んでみたり手のひらに綺麗に乗せてじっくり観察してみるのも、この時期ならではの楽しみ方です!

この度、保護者の皆様にはたくさんのご理解ご協力をいただき、無事に引越しを終えることができました。ありがとうございました。3月はぞう組の子どもたちの卒園式、そして4月には新しいお友だちの入園…。と、りりおっこの歴史が刻まれていきます。



節分の由来

節分とは、季節の変わり目のこと。立春の前の節分は、長い冬が終わる日ということで、一年の始まりとして大事にされてきました。健康を願い、邪気を払う意味で豆まきが行われます。鬼は病気や不幸、災害など全ての災いの象徴とされています。鬼には5色(紫鬼・黄鬼・赤鬼・青鬼・緑鬼)の鬼がいて、それぞれの煩惱が当てはめられています。生活している中でどんな時にどんな鬼が現れるか、子どもと一緒に話し合ってみるのもいいですね!

2月のおやくそく

- ・冬の遊びを満喫しよう
- ・廊下は歩こう
- ・靴やサンダルを揃えよう

2月のうた

- ・ゆき・豆まき・鬼のパンツ
- ・幸せなら手をたたこう
- ・そうだったらいいのにな
- ・たのしいね 等